



充実した十日間

たのふみき
田野文貴くん
三郷中



僕は、今回のホームステイを通じてもっと英語を話せるようになりたいとあらためて思うことができました。最初は、自分の英語が通じるかなどの不安がたくさんありました。でも、ホストファミリーが分かりやすく親切に話してくれたので充実した10日間を過ごすことができました。今回の貴重な体験を今後の生活に生かし、また来年の七月頃にホストファミリーが自分の家に来るのでその時に日本や安曇野市について説明できるようにしっかりと勉強していきたいです。

ホームステイで学んだ事

こやまあやか
小山絢香さん
穂高西中



私はこのホームステイで、主に日本との文化の違い、学校生活の違い、英語でコミュニケーションをとることの楽しさを強く感じる事ができました。ゆったりとした時間の流れや、自由な雰囲気です。一人一人が意見を発表し、聞き合う授業など何もかもが日本と違い驚きの連続でした。また英語でのコミュニケーションでは完璧に意味は分からなくても相手と通じ合えた喜び、単語だけでも自分の考えを伝えられた達成感は一生涯忘れません。これからさらに英語を勉強したくさんの単語を覚えていきたいと思えます。

そして、このような貴重な体験をさせてくださった皆さん、支えてくれた家族には本当に感謝しています。このような経験を日常に役立て、さらに自分自身が成長するきっかけになればと思います。また多くの人に参加することを願っています。

当たり前ではないということ

あかぬまりゆうのすけ
赤沼龍之介くん
穂高西中



「日本人は英語が苦手だ」とよく言われるようです。確かにそうかもしれません。他の国、例えばヨーロッパの国々や、大陸などで地続きになっている国同士に比べて、日本という国ははるかに外国からの刺激が弱いのです。10日間、オーストラリアのメルボルンにホームステイする中でそのことを強く感じました。

オーストラリアは、多くの国や地域の文化が共存する国です。ホームステイをしながらそれらを見て、興味深く思った反面、日本という国の良さをあらためて認識することができました。

今回の事業で、僕は今まで僕が失いかけていたものを再認識することができました。このようなチャンスを頂けたことに感謝しながら、そこで得た経験をこれからの生活に生かしていきたいです。



ホストスクールの授業に参加



ホストスクール主催ジャパニーズデイ

ホームステイで得たもの

あかはねあやか
赤羽絢夏さん
穂高西中



今回のホームステイで、私は多くの経験をしました。初めて英語しか通じない環境の中に入り、最初は不安でいっぱいでした。でも人々が温かく接してくれたおかげで、次第に慣れ、余裕が持てるようになりました。そうしてオーストラリアの魅力に気付くことができました。この経験から学んだことを将来の夢につなげていきたいです。そしてもっともっと世界を知り、知識を広げ、より多くの人と分かり合えるようになりたいです。

異国の地を踏んで

たかはしゆか
高橋由佳さん
穂高東中



私にとって初の海外渡航となった今回、とても多くのことを学ぶことができました。

文化や食の違いはもちろんのこと、考え方や感じ方の違いがあり、最初は戸惑いや驚きを隠せませんでした。

特に感じたのは、オーストラリアの方が自由ということでした。それにより自主性が大切にされ、そういった点に関しては日本より住みやすいと思いました。

得たもの

あおやぎまいか
青柳舞夏さん
穂高東中



オーストラリアでは、毎日が発見と驚きの連続でした。言葉が違う他にも、日本で当たり前に行っている「手洗い・うがい」の習慣や「湯船に入ること」などがなく、初めは驚きと共に戸惑いがありました。しかしホームステイ先の家族が、分かりやすくゆっくりした英語で教えてくれたので、不安はすぐなくなりました。みんな優しく本当の家族のように接してくれて、別れる時はとても名残惜しかったです。

オーストラリアでの10日間は、いままで習ってきた英語を試せた良い機会であり、また言葉の壁に負けない自信を得ることができました。この経験を生かせるかどうかは、これからの自分にかかっていると思います。一日一日を大切に生活していきたいです。



市内見学、メルボルンの台所「ビクトリアマーケット」



現地の人と英語で会話



パークデイルセカンダリーカレッジで中高生と交流